

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 ふくろう会

事業報告目次

1. 主な沿革	2P～3P
2. 総括	3P
(1) おうるの郷づくりの経緯と社会福祉法人ふくろう会の設立	
ア おうるの郷づくりの経緯	
イ 社会福祉法人ふくろう会の設立	
3. 財産の取得	3P
4. 令和2年度法人会計の収支状況	4P～5P
(1) 法人全体	4P
(2) 検証	
ア 各事業所の実態	4P
イ 施設運営における課題	4P
ウ 将来展望	5P
エ 決算の状況	5P
5. 各事業所別利用状況	6P～9P
(1) 特別養護老人ホーム	6P
(2) ケアハウス	7P
(3) 有料老人ホーム	8P
(4) デイサービスセンター	9P
(5) ヘルパーステーション	9P
(6) ケアプランセンター	9P
6. 入所者待機状況	10P
7. 理事会各委員会の開催状況	10P
8. 年間行事等の実施状況	11P～13P

1 主な沿革

年 月	
平成20年 3月 (西暦2008)	・新冠町立東川小学校閉校
平成20年 5月 (西暦2008)	・株式会社TMSが有料老人ホームに活用のため「東川小学校」を取得 (インターネットヤフーオークション入札)
平成20年 12月 (西暦2008)	・住宅型有料老人ホームおうるの郷開設 (株TMS) ・ヘルパーステーションおうるの郷開設 (株TMS)
平成21年 3月 (西暦2009)	・有料老人ホーム2号棟開設 (株TMS)
平成21年 5月 (西暦2009)	・デイサービスセンターおうるの郷開設 (株TMS)
平成22年 10月 (西暦2010)	・社会福祉法人ふくろう会認可
平成22年 11月 (西暦2010)	・特別養護老人ホームおうるの郷開設 (社会福祉法人ふくろう会)
平成22年 12月 (西暦2010)	・ケアハウスおうるの郷開設 (社会福祉法人ふくろう会)
平成23年 3月 (西暦2011)	・東日本大震災津波浸水被災施設「様似町特別養護老人ホームソビラ荘」 入所者9名受入れ(1ヶ月)
平成25年 6月 (西暦2013)	・居宅介護支援事業所おうるの郷開設 (株TMS)
平成26年 12月 (西暦2014)	・居宅介護事業の運営主体を株TMSから社会福祉法人ふくろう会に移管 ・デイサービスセンター・ヘルパーステーション・ケアプランセンター おうるの郷新冠として開設 ・社会福祉法人ふくろう会 理事長 陣内達志氏 退任
平成27年 1月 (西暦2015)	・社会福祉法人ふくろう会 理事長 村田邦洋氏 就任
平成27年 4月 (西暦2015)	・「有料老人ホームおうるの郷」の運営主体を株TMSから社会福祉法人 ふくろう会に移管
平成27年 10月 (西暦2015)	・「有料老人ホームおうるの郷」の建物及び土地の所有権を株TMSから社 会福祉法人ふくろう会に移転
平成28年 3月 (西暦2016)	・株TMSが所有する建物(職員住宅6棟)及び土地の全地を社会福祉法人 ふくろう会に所有権移転

平成 29 年 4 月 (西暦 2017)	・ケアハウスおうるの郷 既存施設改修により 2 床を増床整備入居定員 12 人(居室数 12 室)とする
令和 元年 1 1 月 (西暦 2019)	・ケアハウスおうるの郷を休止
令和 3 年 3 月 (西暦 2021)	・ケアハウスおうるの郷を廃止 ・地域密着型特別養護老人ホームの廃止届

2. 総 括

(1) おうるの郷づくりの経緯と社会福祉法人ふくろう会の設立

ア. おうるの郷づくりの経緯

新冠町は平成 20 年、町内にある小学校について、児童数の減少から学校統合を行った。この跡地利用については、当時の日高管内の高齢化は 26%台で、道内平均よりも上回っている実情や、高齢者向住宅型有料老人ホームがなく、要介護者を中心に十分にニーズのある事を確認。また、新冠町の熱心な誘致や進出に対する支援策も組み込まれている等を踏まえて、旧東川小学校を平成 20 年 5 月に建物、土地代含めて 64,000 千円で取得し、同年 12 月、旧校舍棟を改築し住宅型有料老人ホームとして定員 25 人でオープンした。

イ. 社会福祉法人ふくろう会の設立

おうるの郷の敷地内に特別養護老人ホームを建設するにあたり、新冠町と協議を行い、新設については地域密着型（地域在住者「新冠町・新ひだか町」のみを入居可）とならざるを得ない法的制約があり、平成 22 年 10 月に社会福祉法人としての認可を受け、11 月に特別養護老人ホーム 29 床、12 月に軽費老人ホーム 10 床を開設した。

3. 財産等の取得

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| (1) 特別養護老人ホーム用
・購入金額 | 冷暖房ルームエアコン 購入 1 台
120,780 円 |
| (2) 特別養護老人ホーム用
・購入金額 | 業務用 IH 炊飯器 購入 1 台
159,500 円 |

4. 令和2年度 法人会計の収支状況

(1) 法人全体

(単位：千円)

勘科	定目	令和1年度 決算額	令和2年度 決算額	差異	
収	入	180,400	163,634	△16,766	
長期借入金	収入	0	25,000	25,000	
収	入	計	180,400	188,634	8,234
人	件	費	131,338	117,101	△14,237
事	業	費	35,461	31,745	△3,716
事	務	費	24,783	23,638	△1,145
支	払	利息	4,577	2,757	△1,820
車		税	0	0	0
設備	資金	借入金	10,773	0	△10,773
固定	資産	取得費	118	441	323
長期	未払	金支出	499	14	△485
長期	運営	資金借入金	1,500	0	△1,500
支	出	計	209,049	175,696	△33,353
当期	資金	収支差額	△28,649	12,938	41,587

(2) 検証

ア 各事業所の実態

当社会福祉法人は、事業所として特別養護老人ホーム、ケアハウス、デイサービスセンター、ヘルパーステーション、ケアプランセンター及び有料老人ホームの6つの事業所を運営している。

イ 施設運営における課題

令和2年度は、入所者の体調不良により、医療入院する方が多く当初食事は経口摂取できていたが、入院中にADLが低下し経口摂取ができなくなり、当施設での生活が困難になり退居する方が続いたため稼働率が低下して、結果的には、介護報酬が当初見込んだ予算に達していないため赤字となっている。

ケアハウスは、看護師、介護支援専門員が退職し、その補充ができないまま運営していたため介護報酬が減算されていることと、専門職員がいない中ででの運営は入所者の事故にもつながることから、令和元年11月30日で休止する届出を日高中部広域連合、北海道日高振興局に提出している。休止期間は、指定有効期間の令和4年12月6日までとしていたが、令和3年1月28日開催の日高管内圏域調整会議において、ケアハウス12床を特別養護老人ホームに転換することが承認されたため、令和3年3月9日、日高中部広域連合にケアハウスの廃止届及び地域密着型施設の廃止届を提出し、同日、日高振興局に軽費老人ホーム(ケアハウス)事業廃止届を提出。これと併せて日高振興局に現在の地域密着型施設

から広域型へ転換する届出書を提出していたところ、同月、承認されている。

デイサービス事業は、昨年4月以降、新型コロナウイルス感染症予防対策として、入居者と外部デイサービス利用者との接触を避けるため外部の方の受け入れを休止していたが、送迎職員2名の費用を賄う事はできない状況であることから、デイサービス事業については、令和3年3月31日をもって当面の間休止し、職員については、人員不足が生じている特別養護老人ホームに配置転換したいと考えている。

有料老人ホームは、住宅型で開設しており、介護報酬は該当とならないため、経営的には採算ラインに到達していない。

入居者は、自立可能な要支援、要介護1程度の方を選定しているが、体調面で不安な方もおり、実態としては、宿直員を配置し24時間体制の見守りとなっている。

ウ 将来展望

令和3年度も新型コロナウイルス感染症が落ち着くまで経営的には非常に厳しい状況が続きますが、特別養護老人ホーム、ヘルパーステーション、ケアプランセンターは地域密着型の施設から広域型施設へ転換したことにより、新冠町、新ひだか町民の方のみの利用であったが、全道の市町村からの利用が可能となり、特別養護老人ホームは現在の29床プラス12床の41床となり、介護報酬の増収が見込まれる。

併せて入居者、利用者の介護について人員体制に不足が生じないように人材確保が重要事項となっており、有能な人材づくりの為にスキルアップの充実と専門学校との連携強化、奨学金活用の支援策や職員処遇改善も緊急課題と認識している。

特別養護老人ホーム及び有料老人ホームの入退所の際の空きベット期間の短縮を図り、前年度より稼働率が大幅にアップする取り組みを行い、公益性の高い事業活動の推進及び信頼性の高い効果的な経営の観点から、健全な財務規律を確立、公益性に根ざした事業活動を可能とするために、適正な収益を確保し、安定的な財務基盤を確立します。また入所者の体調不良等により入院後、施設での生活が困難となり退居される方が多く、稼働率が著しく低下して、結果的には、介護報酬が当初見込んだ予算に達していない事や、借入金償還金の返済が重なり、大幅な減収となり赤字決算となっている。このことから、福祉医療機構、北洋銀行、日高信用金庫に毎月返済している借入金償還金の額を現状より低額となる返済条件の変更を行い、令和元年10月の支払いから借入金の返済額は、元金弁済が猶予され、利息分だけの返済に変更している。

エ 決算の状況

法人全体としては、前頁の「令和2年度法人会計の収支状況(1)」のとおり、収入額188,634千円、支出額175,696千円で、決算額は12,938千円の黒字決算となっている。

黒字となった大きな要因は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため有料老人ホームの外部デイサービスを休止したことにより、独立行政法人福祉医療機構から25,000,000円を借入することができたことであり、これがなければ大変な赤字決算となっている。

各事業所別の収入状況、支出状況については、別途「令和2年度社会福祉法人ふくろう会収支決算」において説明するのでここでの説明は省略する。

以上、令和2年度における収支の状況や運営上の課題等を記述しましたが、社会福祉法人の運営においては一般の企業との大きな相違点は経済情勢の変動に対する傾向が比較的少なく、運営においては介護報酬が見込まれる有利性を持っている。

この事を十分に承知した上で当法人としては利用者から信頼される施設運営を一層押し進める事を最優先にして、利用者の確保を図る事が経営安定の第1歩と考えており、このことに主眼を置いて役職員一同研鑽に努めてまいります。

5. 各事業所利用状況

(1) 特別養護老人ホーム (定員 29名)

ア 入所者月別異動状況

	前月末 利用者数	異 動		当月末 利用者数	入 退 居 者 の 事 由 等
		入所者	退所者		
4月	28			28	・入居者 医療機関から 2名 居宅から 5名 有料から 1名 ・退去者 医療入院 11名
5月	28			28	
6月	28			28	
7月	28		1	27	
8月	27	1	1	27	
9月	27	1		28	
10月	28	2	3	27	
11月	27		2	25	
12月	25	2	2	25	
1月	25		2	23	
2月	23	1		24	
3月	24	1		25	
令和元年4月～令和2年3月 延利用者人数 8,424人 年平均稼働率 79.6% (前年80.1%)					

イ 入居者認定介護度 (令和3年3月31日現在)

	認 定 介 護 度					平均
	1	2	3	4	5	
人 数	3	5	11	6	0	2.8
平均年齢	97.3	86.4	88.6	89.3	0	90.4

ウ 職員配置

24時間 5交替制

エ 施設分類

地域密着型介護老人福祉施設

(2) ケアハウス (定員 12 名)

ア 入所者月別異動状況 ※令和元年 11 月 30 日で休止としている

	前月末 利用者 数	異 動		当月末 利用者 数	入 退 居 者 の 事 由 等
		入所者	退所者		
4月	0			0	
5月	0			0	
6月	0			0	
7月	0			0	
8月	0			0	
9月	0			0	
10月	0			0	
11月	0			0	
12月	0			0	
1月	0			0	
2月	0			0	
3月	0			0	
令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月 延利用者人数 0 人 年平均稼働率					

イ 入居者認定介護度 (令和 3 年 3 月 31 日現在)

	認 定 介 護 度					平均
	1	2	3	4	5	
人 数	0	0	0	0	0	
平均年齢						

ウ 職員配置

24 時間 5 交替制

エ 施設分類

地域密着型特定施設入居者生活介護

(3) 有料老人ホーム（定員25名）居室 22室

ア 入所者月別異動状況

	前月末 利用者 数	異 動		当月末 利用者 数	入 退 居 者 の 事 由 等
		入所者	退所者		
4月	22			22	・入居者 居宅から 5名 老健から 1名 ・退去者 医療入院 5名 特別養護老人ホームへ 1名 老健施設 3名
5月	22			22	
6月	22			22	
7月	22		2	20	
8月	20		3	17	
9月	17			17	
10月	17	2		19	
11月	19	3		22	
12月	22		1	21	
1月	21	1		22	
2月	22			22	
3月	22		3	19	
令和2年4月～令和3年3月 延利用者人数 6,787人					
年平均稼働率 84.5 % (前年 77.0%)					

イ 入居者認定介護度（令和3年3月31日現在）

	認 定 介 護 度						平均
	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	
人 数	4	0	9	4	2		要支援 1.0 要介護 1.8
平均年齢	86.2	0	90.4	94.0	85.0		90.3

ウ 職員配置

24時間 2交替制

(4) デイサービスセンター（地域密着型通所介護） 1日利用定員数 10名
金曜日・日曜日休日

ア 入所者月別異動状況

	当月末利用者数	利用延数
4月	0	
5月	0	
6月	0	
7月	0	
8月	0	
9月	0	
10月	0	
11月	0	
12月	0	
1月	0	
2月	0	
3月	0	
計	0	

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、外部デイサービス利用者の利用を休止している。

(5) ヘルパーステーション
有料老人ホーム入居者への訪問介護
利用者（登録） 20名

	認定介護度					
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4
人数	3	1	8	5	3	0

営業時間 5時00分～21時00分 365日

(6) ケアプランセンター
要介護登録者 34名 要支援登録者 25名

実利用者

	認定介護度					
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4
人数	14	11	23	7	4	0

6. 入居者待機状況

ア 入居者待機
在

令和3年3月31日現

区 分	無	要支援		要介護					計
		1	2	1	2	3	4	5	
特別養護老人ホーム					2	5	3	2	12
ケアハウス									
有料老人ホーム	1	3	3	13	5				25
計	1	3	3	13	7	5	3	2	37
待 機 場 所									
病 院			1	4		4	2	2	13
老人ホーム									
有料・生活支援ハウス							1		1
在 宅	1	3	2	9	7	1			23
その他									
計	1	3	3	13	7	5	3	2	37

イ 営業活動

連携先・情報収集

日高町立居宅支援介護支援事業所

門別居宅介護支援事業所

新ひだか町社協介護支援センター

日高德洲会病院指定居宅支援事業所

しずないケアプラン相談センター

新冠町社協指定居宅介護支援事業所

新ひだか町指定みついし居宅介護支援事業所

7. 理事会・各委員会の開催状況

理事会 5回開催

評議員会 3回開催

評議員選任・解任委員会 1回開催

運営会議 毎週火曜日開催

管理者会議 毎月1回開催

8. 年間行事等の実施状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

月	日	曜日	内 容
4	7	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長）
			広報・ブログ委員会
			有料職員会議/有料デイホール（理事長・施設長・経理部長）
	18	土	新型コロナウイルス感染症全国緊急事態宣言を受けて外部デイサービス休止
	20	月	職員採用面接試験/有料ホール
	21	火	運営会議（理事長・施設長・各部長）
			感染症対策・褥瘡防止対策委員会/理事長室
	28	火	リスクマネジメント・接遇マナー委員会
5	5	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長）
	15	金	町社協来所 ボランティア団体「あゆみ」作成マスクを寄贈100枚
			さくら総合会計の巡回監査
	18	月	新冠町長来 マスク500枚寄贈
	19	火	外部デイサービス利用者（入浴サービス）受け入れ開始（火・水各2名）
	20	水	新冠ほくと園理事長、総括施設長来所 ミルト製造クッキー寄贈
			令和2年度第1回理事会/共栄生活館
	22	金	新型コロナウイルス感染症防止対策会議/事務室
	25	月	令和2年度第1回評議員選任・解任委員会/共栄生活館
	26	火	感染症対策・褥瘡予防委員会/理事長室
	27	水	職員採用面接試験/有料ホール
	29	金	令和2年度日高管内老人福祉施設協議会総会（書面総会）
6	2	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長） 有料職員会議/有料デイホール
	3	水	監事監査（法人・財務）/有料ホール
	12	金	令和2年度第1回理事会/共栄生活館
			有料入所者（白浜敏様）白寿のお祝い 町社協鎌田会長からお祝い品贈呈
	20	土	有料老人ホーム第9回運動会/体育館
	22	月	テレビ電話面会の開始
	23	火	運営会議（理事長・施設長・各部長）
	26	金	令和2年度定時評議員会/共栄生活館
	30	火	リスクマネジメント・接遇マナー委員会
7	7	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長）
	16	木	感染症対策・褥瘡防止対策委員会（書面開催）
	21	火	運営会議（理事長・施設長・各部長）
8	4	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長）
	5	水	新型コロナウ拡大防止に係る研修会/日高振興局
	6	木	有料職員会議/有料デイホール

	8	土	有料老人ホーム夏祭り
	10	月	管理者会議（書面回覧）
	18	火	特別養護老人ホーム ミニ夏祭り 運営会議（理事長・施設長・各部長）
	20	木	リスクマネジメント・接遇マナー委員会
	28	金	さくら総合会計の巡回監査
9	1	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長） 広報・ブログ委員会
	8	火	有料職員会議/有料ホール
	18	金	監事監査（法人・財務）/有料ホール
	22	火	運営会議（理事長・施設長・各部長）
	25	金	令和2年度第2回理事会/共栄生活館
	30	水	火災消火通報避難訓練
10	5	月	有料職員会議/有料ホール
	6	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長） 広報・ブログ委員会
	9	金	苫小牧年金事務所調査の研修
	20	火	運営会議（理事長・施設長・各部長）
	26	月	消防署新冠支署査察
	30	金	リスクマネジメント・接遇マナー委員会
11	3	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長） 広報・ブログ委員会
	9	月	有料職員会議/有料ホール
	13	金	新冠町長との協議/新冠町役場（理事長・施設長）
	19	木	新型コロナウイルス感染症に係る研修会/新ひだか町公民館
	20	金	運営会議（理事長・施設長・各部長）
	26	木	職員採用面接試験
12	1	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長） 広報・ブログ委員会
	7	月	監事監査（法人・財務）/有料ホール
	11	金	特養 及川文雄様 白寿のお祝い 町社協鎌田会長からお祝い品贈呈
	14	月	令和2年度第4回理事会/共栄生活館
	17	木	新冠町社協からコカ・コーラ社寄贈品の各施設に配布
	19	土	有料老人ホーム クリスマス会
	21	月	令和2年度第2回評議員会/共栄生活館
	24	木	特別養護老人ホームのクリスマス会
1	3	日	新年獅子舞巡行
	5	火	広報・ブログ委員会
	12	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長）
	25	月	リスクマネジメント・接遇マナー委員会
2	2	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長） 広報・ブログ委員会
			節分行事
	5	金	有料職員会議
	9	火	職員採用辞令
	23	火	管理職会議/有料ホール ふくろう会の今後の展望について 理事長説明

	26	金	新冠町社会福祉協議会にデイサービスの休止について説明（理事長・施設長）
3	2	火	理事長決裁（理事長・施設長・各部長） 広報・ブログ委員会
	3	水	ひな祭り
	4	木	社会福祉法人ふくろう会 施設設備点検（新ひだか町 エーシー企画）
	9	火	有料職員会議
	11	木	感染症対策・褥瘡防止対策委員会
	12	金	監事監査（法人・財務）/有料ホール
	22	月	令和2年度第5回理事会/共栄生活館
	29	月	令和2年度第3回評議員会/共栄生活館

事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告には、「社会福祉法施行規則」第2条の2第5第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。